

THE RECORD 7

1998
No.464

- 需要拡大施策 — 「国際音楽の日／We Love Musicキャンペーン」 実施決定
- 日本のレコード産業・1998年版発行
- 海賊版業者を提訴
- 統計資料 — 各国のレコード売上 (1997年)

需要拡大新規施策—「国際音楽の日／We Love Musicキャンペーン」実施決定

平成6年度から昨年度までの4年間、音楽ソフトの需要拡大事業の一環として毎年実施してきた『Q盤キャンペーン』は、当協会の需要拡大事業としては本年3月末をもって終了しました。

当協会需要拡大委員会は、これに続く新しい施策の検討をしてきましたが、この度本年度の方針が以下の通り固まりました。

ヤング層からアダルト層までの幅広い音楽ファンをレコード販売店に呼び込み、より一層音楽ソフトの需要拡大を図るための施策として「音楽文化の振興のための学習環境の整備等に関する法律」で定められた「国際音楽の日」(10月1日)を機軸として、本年9月20日～10月20日の1ヵ月間「国際音楽の日・We Love Musicキャンペーン」を製販一体で実施します。

詳細は下記の通りです。

<概要>

1. 国際音楽の日とは：

国際音楽評議会は、世界中の人が音楽にもっと親しむことを願い国際的な連帯を目指して、「国際音楽の日」を10月1日と決めました。

日本では1994年にこの意義に賛同し、10月1日を「国際音楽の日」とすることを「音楽文化の振興のための学習環境の整備等に関する法律」で定めています。

2. [We Love Musicキャンペーン] の目的：

- (1) ヤング層からアダルト層まで、幅広いより多くの音楽ファンにレコード店・CD店に来店してもらい、それによってレコードの需要を拡大させる。
- (2) レコード需要の拡大から、我が国の音楽産業及び音楽文化の更なる発展に役立てる。
- (3) 多数の様々な媒体を使って全国のユーザーにキャンペーン告知を行うことで、景品の「音楽ギフトカード」の認知度向上を狙う。

3. [We Love Musicキャンペーン] の概要：

- (1) 10月1日の「国際音楽の日」に合わせ、平成10年度は9月20日～10月20日の期間に「We Love Musicキャンペーン」クイズと称する音楽ギフトカードプレゼントキャンペーン(応募者の中から抽選で1万名に3千円分の「音楽ギフトカード」をプレゼント)を全国展開します。

期間中は、全国紙・地方ブロック紙及び各種雑誌等の媒体を使い、キャンペーンを広くアピールします。

- (2) 全国のレコード店・CD店全店に告知ポスターと応募ハガキを配布して、このキャンペーンへの協力・参加体制の下で、レコード店等の店頭においてもユーザーへのキャンペーン告知と応募ハガキの配布をします。

- (3) プレゼントは次の2通りです。

- a. 応募者の中から抽選で「3千円分の音楽ギフトカード」が1万名に当たります。
- b. レコード店・CD店で配られる応募はがき(又はレコード店・CD店で店名スタンプを押してもらった官製ハガキ)で応募した方は、ダブルチャンスで再度抽選を行い、CDも再生出来る「液晶画面付きDVDプレーヤ」(計10台)が当たります。

4. [キャンペーン] の予定スケジュール：

- (1) マスコミ発表：6月23日
- (2) 新聞広告・雑誌広告・パブリ：8月～10月
- (3) キャンペーン期間：9月20日～10月20日
- (4) 抽選＝11月10日

5. その他関連行事：

10月1日の「国際音楽の日」に合わせ、昨年まで11月に実施していた、全国の福祉厚生施設等へCDやミュージック・テープの寄贈を、この時期に行います。

技術関係他

DVDオーディオ規格(Version 0.9)近く発表

次世代オーディオディスクとして期待されているDVDオーディオですが、いよいよ規格発表される運びとなりました。

平成8年5月から始まったレコード産業側とDVDフォーラムの話合いは2年に及び、17回を数えましたが、その結果レコード産業側の要求が反映され、柔軟性、拡張性をそなえた規格となりました。例えば、オーディオ以外のコンテンツにも対応するものとなりますが、先行したDVDビデオ規格との大きな違いは、高品質なオーディオを目指し192kHzのサンプリング周波数を採用したこと、豊富なCD音源を活用するため44.1kHz系のサンプリング周波数を採用したこと、最大6チャンネルを採用したことなどです。またサンプリング周波数、最大24のビット数、チャンネル数の組み合わせを選択可能としたことで、制作者の自由度が広がりました。マルチチャンネルのみのコンテンツの場合には、2チャンネル再生時のミックス情報を制作者側が記録することもできます。

最終規格(Version 1.0)は今秋に発行予定ですが、未だ問題がないわけではありません。それは肝心の著作権保護システムについては未解決のままであることで、この問題に関する今後の展開が、商品化の鍵として注目されます。

「マルチ音声カラオケ」マークの制定

当協会技術委員会(委員長・富塚理事)は、DVDビデオにおける「マルチ音声カラオケ」マークを6月4日付で制定いたしました。

これは、昨年11月28日付で技術委員会から発行している「カラオケ用DVDビデオ・ガイドライン」の中で、「マルチ音声カラオケ」を定義し、名称のみ統一して運用することにしていましたが、さらに一歩進んで商品に表示する統一マークを作成したものです。

「マルチ音声カラオケ」とは、DVDビデオで、ガイドボーカルやガイドメロディーのオン・オフ、デュエットなどの機能が、この方式に対応したDVDビデオ・プレーヤーで容易に実現できる新しいタイプのものです。

このマークには「マルチ音声カラオケ」を示す「カラオケマーク」と、機能を示す「サブマーク」があり、カラオケマークには「モノクロ」と「カラー」の2タイプが、「サブマーク」には「ボーカル」、「ガイドメロディー」、「デュエット」の3種類があります。

なお、「カラオケマーク」は次の制作意図で作られています。5つの音符が「いくつもの音声」を象徴し、その組み合わせで「M」を形成していますが、「M」は「Multi」と「Move」のイニシャルを示しており、「多様性」と「人を感動させる」を意味しています。このフォルムで「豊かな音楽性」、「たのしさ」、「拡がり」、「躍動」を表現し、裾の拡がりには、未来への発展を意図したものです。

今後、DVDフォーラムにこのマークを提案し、ハード各社にもカラオケ機能付きDVDビデオ・プレーヤーへの採用を働きかける予定です。

カラオケマーク



サブマーク

ボーカル



デュエット



ガイドメロディー



「日本のレコード産業1998年版」を発行

当協会調査統計部会では、今年も「日本のレコード産業1998年版」を作成し、このほど発行しました。

このパンフレットは、これ1冊で日本のレコード産業の概要が分かるように、レコード生産統計の基礎データや関連資料を図や表にまとめ、見やすく編集しています。

また、同パンフレットの英語版「RIAJ Year Book 1998」も同時発行されています。

なお、本パンフレットの入手ご希望の方は、当協会業務部企画課または広報室までお問い合わせ下さい。

著作権関係

海賊版CD／カセットテープの輸入・頒布の禁止と損害賠償請求訴訟提起

日本コロムビア等当協会加盟社5社は、6月23日付で、権利者の許諾を得ずに違法にレコードを輸入・頒布していた「エー・アール・シー(株)」等4者に対し、著作権法違反として輸入・頒布の禁止と約5,500万円の損害賠償を求める訴訟を東京地方裁判所に提起しました。

訴訟の概要は以下の通りです。

1. 原告：日本コロムビア株式会社他、計5社

2. 被告

- (1) エー・アール・シー株式会社
- (2) 株式会社エフアイシー
- (3) 上記2社代表 加茂聖詞
- (4) 株式会社総通 (代表 喜多俊憲)

3. 請求理由

(1) 本件商品は、エー・アール・シー株式会社らが、チェコに所在する現地法人を通じ、著作権隣接権者に無断で、旧著作権法下で録音された音源を使用しCD/カセットテープを製造した上、約51万枚(巻)を日本国内に輸入し頒布していました。

(2) 上記レコード会社5社は、実演家の録音権侵害による違法複製商品であるとして、同社に対し、強硬に輸入・頒布の差し止めを求め、同社は、平成9年9月17日までに同商品の出荷を停止し、以後輸入及び頒布を行わない旨回答していました。

(3) その後約半年に亘り和解交渉を継続しましたが、本年5月、同社は和解の前提である「侵害事実の確認」自体を覆すに至ったため、話し合いによる解決は不可能と判断し、今回の提訴に及んだものです。

今後は、法廷において本件商品の違法性を明らかにしていくこととなりますが、他に同様の模倣商品が出現しないよう注視していくとともに、違法複製商品根絶のため断固たる姿勢で対処していきます。

なお、この訴訟の対象商品と主な曲目は以下の通りです。

【1】対象商品名

『ゴールデンヒット歌謡』シリーズ
『昭和・ゴールデン歌謡』シリーズ
等合計55タイトル

【2】収録されている主な曲(アーティスト名敬称略)

- ・ミス・コロムビア：「秋の銀座」(1939年発行)
- ・藤山 一郎：「夢淡き東京」(1947年発行)
- ・二葉 あきこ：「純情の丘」(1939年発行)
- ・霧島 昇：「誰か故郷を想わざる」(1940年発行)
- ・渡辺 はまこ：「忘れちゃいやヨ」(1936年発行)
- ・ディック・ミネ：「人生の並木路」(1937年発行)
「夜霧のブルース」(1947年発行)
- ・田端 義夫：「かえり船」(1946年発行)
- ・岡 晴夫：「上海の花売娘」(1939年発行)
「東京の花売娘」(1946年発行)
- ・東海林 太郎：「赤城の子守唄」(1934年発行)
「麦と兵隊」(1938年発行)
「名月赤城山」(1939年発行) 他

著作権法改正に対するレコード製作者の立場

WIPO条約批准に向けて著作権法改正作業が行われていますが、当協会は、レコード産業にとって重要な事項について、製作者の立場から以下のような意見を文化庁及び著作権審議会宛に提出しています。

<コピープロテクション等>

マルチメディア小委員会ワーキンググループで検討されているこの問題については、①複製に対する技術的コントロール手段だけでなくアクセスに対する技術的コントロール手段を回避することが法律で禁止されるべきこと②回避行為の内容は特定されるべきでないこと③規制される機器については、「専ら」回避行為に用いられるものではなく、「主として」回避目的のために設計された機器を含むべきであること④規制対象は回避機器等に限らず、回避のために使われるプログラムや信号

も含まれるべきであること等を柱としています。

<頒布権>

国内での中古CD販売問題に対応するため、消尽しない頒布権の必要性を主張していますが、少なくとも、国境を超えて日本に流入してくる並行輸入品や権利侵害品（海賊版）への効果的な対策のために、国内消尽の頒布権が必要であることを訴えています。

現在の並行輸入が継続されれば、①アジアの国でライセンス生産された格安の日本のレコードが日本に逆輸入されて、日本のレコード産業に大きな影響を与える可能性が高く、②複製権侵害に基づく海賊版の輸入阻止が可能であるにも拘わらず、効果的な対抗措置を採り得ません。

そのため、国際調和の観点からも、少なくとも国内消尽の頒布権が日本に導入される必要があります。

<複製に係る権利制限規定等>

デジタル機器の発達に伴って、現行著作権法が制定された当時には予測できなかった著作物等の使用方法が増えたことに伴い、複製に関する権利制限規定の見直しが検討されています。

この関係で最も大きいのは私的複製問題です。

現行法制定時は私的複製機器が殆ど普及していませんでしたが、カセット・レコーダの普及、その後のデジタル複製機器、特にMDレコーダの浸透とブランクMDの販売数量拡大（97年度は5,300万枚の売り上げ）により、私的複製は、最早、小規模とは言えないレベルになっています。

したがって、国際条約の精神に照らし、私的複製にも複製権が働くよう権利制限規定が見直されるべきであると考えます。

以上のほかにも、著作権法の改正に向けて検討が行われている項目がありますが、当協会は、国際的調和を視野に入れながら、新しい時代における正当なレコードの権利保護を目指した活動を展開していきます。

海賊版防止対策事業について

文化庁は、今年度、アジア諸国において日本の権利者が刑事・民事上の効果的な権利執行を行えるようにすることで海賊行為への抑止力を高め、日本の著作物等の権利侵害の防止を図るために、調査研究等の事業を行います。

この事業の一環として、アジア諸国からの関連情報収集、実地調査、その結果に基づく著作権エンフォースメント・マニュアルの作成を行う予定です。

なお、この事業は、来年度以降も継続される予定ですが、今年度は取り敢えず、文化庁、日本音楽著作権協会、コンピュータソフトウェア著作権協会、日本映像ソフト協会、日本レコード協会、そして専門家（弁護士）によってタスクフォースを編成し、来年度以降のメンバー編成等については再検討することとされています。

CCM幹事会・総会開催

去る6月10日(水)にマルチメディア問題に関する著作権連絡協議会（CCM）の平成10年度第1回幹事会・総会が、著作権情報センター（CRIC）会議室にて開催されました。当協議会は設立後4年目を迎えました。平成9年度も法制研究会、権利処理研究会並びに集中管理研究会において、それぞれのテーマで調査・研究をしてきましたが、時代に即した新たなテーマを設けて調査・検討に入ったところです。了承された主な事項は以下の通りです。

1. 平成9年度事業報告・収支報告書
2. 権利処理研究会主査の射場俊郎氏が退任、後任としてNHK放送事業局著作権契約部副部長の杉村晃一氏が決定。

「文化庁著作権セミナー」スタート

文化庁・各地教育委員会主催による著作権セミナーは毎年全国7カ所で行われていますが、今年度のセミナーは6月18～19日の和歌山（近畿地区）でスタートしました。

教育関係、図書館関係、その他公共機関、放送等の分野から、総勢260名を超える受講者が集まり、文化庁から一部改正を含めた著作権法の解説、協賛団体から著作権実務の解説が行われました。

その他

カラオケ対策委・東海地区で初の著作権講習会開催

カラオケ対策委員会は、東海地区で初めての「著作権講習会」を、6月14日(日)、愛知県豊橋市八町校区市民館にて行いました。

これは、会員4,300人を擁する大手カラオケ団体「東三河カラオケ連合会、豊橋カラオケ連合会」(鈴木正直会長)が役員(各地区の支部長)研修の一環として主催したもので、当日は100人近い出席者があり、活発な質疑応答などが行われました。

カラオケ対策委員会側からは、JASRAC録音部大槻主幹、同中部支部大橋支部長、芸団協実演家著作隣接権センター清水業務部長、当協会からは特別業務部森岡主任、同名古屋調査室今井室長が出席、午後6時30分から始められ、まず啓蒙ビデオ「みんなでなくそう不法ダビング」を上映、続いてカラオケ対策委員会から、同委員会の設立経緯と現状までの活動状況、カラオケ教室に関連する著作権法の説明が行われました。

質疑応答では、これまでの講習会同様、メーカー、レコード店に対しては「キーを下げたカラオケが入った商品を早急に発売してほしい」「歌詞・楽譜カードの文字をもっと大きくしてほしい」「レコード店の在庫を充実させ、注文への対応も早くしてほしい」といった強い要望が出されました。また、JASRACに対しては、カラオケ大会の演奏使用料、歌詞・楽譜の複製権処理に関する質問が数多く出され、約2時間あまりに及ぶ講習会となりました。

東海地区では今年4月に当協会特別業務部名古屋調査室にカラオケ対策専任調査室長が配属され、各地では既に個別の説明会を積極的に行っており、新聞、テレビなど主力媒体の協力も得て、不法録音撲滅の啓蒙を図ってきています。

今後の活動としては、7月14日(火)には宝飯・豊川地区、同下旬には岐阜・三重地区で同様の講習会の開催を予定しています。



吉田 正さん逝去

作曲家の吉田正さん(日本作曲家協会名誉会長)が、6月10日肺炎のため亡くなりました(享年77歳)。

同氏は、昭和の歌謡曲を生み且つ育んだと言える作曲活動から生涯で2,400曲余りの名曲を世に送り、また多数の歌手を発掘・育成することで、我が国の音楽文化の発展に多大なる功績を残されました(日本レコード大賞も2回受賞されています)。

その間昭和44年・芸術選奨文部大臣賞、昭和57年・紫綬褒章、平成4年・勲三等旭日中綬章、の各章を受章され、この度国民栄誉賞の受賞が決定しました。

また、日本音楽著作権協会会長(平成元年～平成6年)、日本作曲家協会会長(平成5年～平成9年)等の要職を努められました。

謹んでご冥福をお祈りいたします。

レコード協会関係異動他

以下の会員社及び事務局関係の異動がありました。

■ポリスター株式会社は、5月31日付でレコード協会を退会しました。

■株式会社プライエイド・レコーズが6月1日付で当協会に入会しました。住所及び連絡先は以下の通りです。

住 所：東京都渋谷区恵比寿南2-14-6

連絡先：Tel.03-5721-3211

■当協会仙台調査室が6月26日付で事務所を移転しました。新住所及び連絡先は以下の通りです。

なお、Tel・Fax No.は従来通りです。

新住所：宮城県仙台市青葉区大町1-1-30

新仙台ビルディング8F

連絡先：Tel.022-261-3494 Fax.022-268-6570

■当協会事務局のシステム開発室が7月1日付で事務所を移転しました。新住所及び連絡先は以下の通りです。

新住所：東京都中央区銀座7-16-14

銀座イーストビル2F

連絡先：Tel.03-3546-0525 Fax.03-3546-0478

IFPI世界売上げ発表

IFPI(国際レコード産業連盟)が1997年の世界売上げ(78か国)を発表しました。売上げ総額は381億米ドルで、同総数は、42億枚/巻。その内訳は、CD22億枚(3%増)、MT14億巻(1%増)、LP2千万枚(9%減)、シングル5億枚(9%増)です。金額、数量共に前年比102%です。

この中で発展途上市場は更に重要性を増し、総売上げの伸びの40%がこれらの市場によるものであり、特にラテンアメリカが目立っています。また、これらの市場ではCD売上げが急速に伸びており、東欧では30%、ラテンアメリカでは19%、アジアでは13%の伸びとなっています。シングルは依然復調傾向にあります。以下は各地区の状況です。

<ヨーロッパ>

各国様々な伸び率です。西欧では、スペインの14%、オランダの12%増が目を引きますが全体では5%増。3大市場では独1%、仏8%、英-2%の成長です。東欧は、ロシアが9%、ポーランドとハンガリーが20%増。

<北米>

米の売上げは、特販市場の落ち込みなどにより3%減。しかし、小売販売部門ではCDが2%増でした。カナダは9%増で、シングルの380%増が目立っています。

<日本とアジア>

日本と台湾は金額でそれぞれ3%と8%増。インドと中国は数量で15%と31%増。中国のCDは75%増。韓国、タイ、インドネシアは、通貨暴落のため金額は著しく減少しています。

<ラテンアメリカ>

ラテンアメリカ全体の売上げは11%増。ブラジルは

好調を維持しており、数量で8%増。メキシコ、アルゼンチンも好調。

<その他>

オセアニアは11%の減少。アフリカは南アが9%増。(IFPIプレスインフォメーション)

SNEP、デジタル環境下の保護を訴える。

SNEP(仏レコード協会)は、デジタル時代における適切な保護をレコード製作者に与えるよう、政治家を説得しようとしています。6月3日、SNEPは「音楽作品に対するマルチメディアの課題」と銘打った仏議員向けの会議を実施しました。

この会議の目的は、「経済と文化の重要なパートナーとしての音楽産業」と「デジタル時代の法制に対する懸念」を訴えることです。弁護士、音楽関係者、官僚、議員等約400名がこの会議に参加しました。

各方面の重要人物がパネリストになり、現在提出中のEUディレクティブを中心に、議論しました。

SNEP会長は、以下のように述べました。「私が音楽産業について初めて議員に話をしたとき、議員は殆ど理解してくれなかった。SNEPのロビー活動を通じて、状況が変わりつつある。議員は、我々の存在と問題を理解しつつあるが、音楽産業を支援する新しい行動を起こすまでには至っていない。」

これに対し議員は、早急に活動を開始できない理由として「第一に全ての決定はEUで行われること、第二に新しい技術革命の重要性は一般には理解しにくいこと、第三にレコード製作者以外の権利者を考慮することも必要であること」を挙げました。

その後SNEPは今後も業界を代表してロビー活動を続けていくことを確認しました。

(ビルボード 1998年6月20日)

会議メモ(主なもの)

(6月1日~6月30日)

6・3 MM-WG会議
法制委員会

6・8 MINS検討会

6・9 DVDオーディオパッケージ
検討会
GD幹事会・演出部会合同会議

6・10 レコード制作基準倫理委員会

6・11 技術部会幹事会

6・16 技術説明会

6・17 業務委員会

6・18 DISWG会議

廃盤セールプロジェクト

ISRC専門部会

日本音楽家ユニオン委員会

6・19 理事会

6・23 業界紙懇談会

6・23 制作技術専門部会

法制委員会

洋楽宣伝専門部会

ビデオ部会

6・24 品質管理専門部会

DVDオーディオ・パッケージ

ジ検討会



HIT CHART DATA

1998年5月度(97年4月21日～98年5月20日)

レコード正味売上げに基づく当協会オフィシャルデータ。

順位	タイトル	アーティスト	発売日	発売元
■邦楽・洋楽合同シングル BEST7				
1.	誘惑	GLAY	98.4.29	PO
2.	SOUL LOVE	GLAY	98.4.29	PO
3.	ジェットコースター・ロマンス	KinKi Kids	98.4.22	JE
4.	タイミング～Timing～	BLACK BISCUITS	98.4.22	BMG
5.	ピンクスパイダー	hide with Spread Beaver	98.5.13	UV
6.	たいせつ	SMAP	98.5.8	V
7.	Heart/you	福山雅治	98.4.30	BMG
■洋楽シングル BEST7				
1.	マイ・ハート・ウィル・ゴー・オン～タイタニック・愛のテーマ～	セリーヌ・ディオン	98.1.14	SME
2.	ティアーズ・イン・ヘヴン	エリック・クラプトン	97.10.25	WJ
3.	チェンジ・ザ・ワールド	エリック・クラプトン	96.7.25	WJ
4.	ウィアード	ハンソン	98.4.29	MME
5.	オリノコ・フロウ	エンヤ	98.4.25	WJ
6.	レイ・オブ・ライト	マドンナ	98.4.25	WJ
7.	TO LOVE YOU MORE	セリーヌ・ディオンwithクライズラー&カンパニー	95.10.21	SME
■邦楽・洋楽合同アルバム BEST7				
1.	B'z The Best "Pleasure"	B'z	98.5.20	BM
2.	RISE	SPEED	98.4.29	TF
3.	Time to Destination	Every Little Thing	98.4.15	AVT
4.	Hello	岡本真夜	98.4.29	TJC
5.	アメトラ	UA	98.4.22	V
6.	SUPERSONIC GENERATION	布袋寅泰	98.4.29	TO
7.	クムイウタ	Cocco	98.5.13	V
■クラシックアルバム BEST7				
1.	WITH LOVE	オリジナル・サウンドトラック	98.5.8	SME
2.	シューベルト：ピアノ・ソナタ 第19,20番	内田光子	98.4.1	MME
3.	ロマンツァ	アンドレア・ボチェッリ (Vo.)	97.10.25	MME
4.	優しいクラシック／ゆったり気分「カノン」	オムニバス	98.4.5	WJ
5.	ピアノ・ビュア MINO Meets フォーク&ニュー・ミュージック	加羽沢美濃	98.4.21	C
6.	メモリアル・カラヤン	カラヤン指揮／ベルリン・フィル 他	98.4.5	PO
7.	エレクトリック・ギターとオーケストラのための協奏組曲変ホ短調「新世紀」	イングヴェイ・ヨハン・マルムスティーン	98.2.4	PC
■洋楽アルバム BEST7				
1.	5	レニー・クラヴィッツ	98.4.29	TO
2.	タイタニック	オリジナル・サウンドトラック	97.12.12	SME
3.	ゴジラ THE ALBUM	オリジナル・サウンドトラック	98.5.13	SME
4.	ダンスマニア9	E-ROTIK 他	98.4.29	TO
5.	セヴン・シスターズ	メイヤ	98.2.11	SME
6.	タミア	タミア	98.4.25	WJ
7.	スウィートボックス	スウィートボックス	98.3.4	BMG

※AL：アルファミュージック/AO：アムムラ・オータウン・レコード/AR：アンティノスレコード/AVT：エイベックス/BG：ビーグラムレコーズ/BM：ルームレコーズ/BME：バンダイ・ミュージックエンタテインメント/BMG：BMGジャパン/C：日本コロムビア/CR：日本クラウン/CT：カッティング・エッジ/EP：ワン・アップ・ミュージック/EW：イーストウエスト・ジャパン/FH：ファンハウス/FL：フォーライフレコード/JE：ジャニーズ・エンタテインメント/JF：J-FRIENDS P./K：キングレコード/KT：キティエンタープライズ/ME：メルダック/MME：マーキュリー・ミュージックエンタテインメント/PC：ポニーキャニオン/PG：ポリグラム/PI：パイオニアLDC/PO：ポリドール/PS：ポリスター/QT：バルコ/RO：ロックイットレコード/SME：ソニー・ミュージックエンタテインメント/TA：ニュートーラス/TDK：TDKコア/TE：テイチク/TF：トイズ・ファクトリー/TJC：徳間ジャパンコミュニケーションズ/TO：東芝EMI/UV：ユニバーサルビクター/V：ビクターエンタテインメント/VAP：バップ/VF：ヴェルファーレ/WJ：ワーナーミュージック・ジャパン/XR：ゼロ・コーポレーション/ZA：ザインレコーズ

■アルバム (25作品)

【邦 楽】

●3ミリオン

Love/河村隆一/97.11.22 (V)
Time to Destination/Every Little Thing/
98.4.15 (AVT)

●2ミリオン

RISE/SPEED/98.4.29 (TF)
B'z The Best "Pleasure"/B'z/98.5.20 (BM)

●トリプル・プラチナ

True/ラルク・アン・シエル/96.12.12 (SME)

●ミリオン

X SINGLES/X/93.11.21 (SME)

●ダブル・プラチナ

SINGLES+1/DEEN/98.3.18 (BG)

●プラチナ

アメトラ/UA/98.4.22 (V)
Hello/岡本真夜/98.4.29 (TJC)

●ゴールド

SUPERSONIC GENERATION/布袋寅泰/98.4.29 (TO)
SMILING Ⅲ ~ THE BEST OF NORIYUKI
MAKIHARA/榎原敬之/98.5.10 (WJ)
クムイウタ/Cocco/98.5.13 (V)
ALIVE/SOPHIA/98.5.20 (TF)
UNITE/TRF/98.5.20 (AVT)

【洋 楽】

●ミリオン

レッツ・トーク・アバウト・ラヴ/セリーヌ・ディオ
ン/97.11.15 (SME)
タイタニック/オリジナル・サウンドトラック/
97.12.12 (SME)

●ダブル・プラチナ

レイ・オブ・ライト/マドンナ/98.2.22 (WJ)

●プラチナ

スウィートボックス/スウィートボックス/98.3.4 (BMG)
5/レニー・クラヴィッツ/98.4.29 (TO)

●ゴールド

"メランコリーそして" 終わりのない悲しみ/スマッシ
ング・パンプキンズ/95.10.25 (TO)
アヴェマリア/SLAVA/95.12.1 (V)
ザ・カラー・アンド・ザ・シェイプ/フー・ファイター
ズ/97.5.10 (TO)
ダンスマニア9/E-ROTIK 他/98.4.9 (TO)
ゴジラ THE ALBUM/オリジナル・サウンドトラッ
ク/98.5.13 (SME)
イル・コミュニケーション/ビースティ・ボーイズ/
94.5.18 (TO)

■シングル (32作品)

【邦 楽】

●クワドラプル・プラチナ

SOUL LOVE/GLAY/98.4.29 (PO)
誘惑/GLAY/98.4.29 (PO)

●ミリオン

長い間/kiroro/98.1.21 (V)
タイミング~Timing~/BLACK BISCUITS/
98.4.22 (BMG)
ジェットコースター・ロマンス/KinKi Kids/
98.4.22 (JE)

●ダブル・プラチナ

DIVE TO BLUE/ラルク・アン・シエル/98.3.25 (SME)
さまよえる蒼い弾丸/B'z/98.4.8 (BM)
ピンクスパイダー/Hide with Spread Beaver/
98.5.13 (UV)

●プラチナ

ROSIER/LUNA SEA/94.7.21 (UV)
ROCKET DIVE/Hide with Spread Beaver/
98.1.28 (UV)
桜/川本真琴/98.4.1 (SME)
閃光~ひかり~のVEIL/MAX/98.4.22 (AVT)
PURENESS/SHAZNA/98.4.22 (BMG)
Love is Alive/Dear LOVE/SHAZNA/98.4.29 (BMG)
Heart/you/福山雅治/98.4.30 (BMG)
たいせつ/SMAP/98.5.8 (V)

●ゴールド

二輪草/川中美幸/98.1.1 (TE)
つつみ込むように.../Misia/98.2.21 (BMG)
Wing/知念里奈/98.4.15 (SME)
ONE/反町隆史/98.4.15 (MME)
-純情-/TUBE/98.4.22 (SME)
ゴキゲン鳥~crawler is crazy~/SOPHIA/
98.4.22 (TF)
空/hitomi/98.4.22 (AVT)
いつか晴れた日に/山下達郎/98.4.29 (WJ)
TRY OR CRY/TRF/98.4.29 (AVT)
Nostalgia/相川七瀬/98.5.8 (CT)
グレイシャル LOVE/SIAM SHADE/98.5.13 (SME)
summer sunset/広末涼子/98.5.13 (WJ)
ためいき/シャ乱Q/98.5.13 (BMG)
make love/PENICILLIN/98.5.13 (EW)
DESTINY/Naked/MY LITTLE LOVER/98.5.13 (TF)
まかせなさい/ウルフルズ/98.5.13 (TO)

レコード生産実績

1998年5月度(98年5月1日～98年5月31日)

1. オーディオディスク

単位：数量：千枚・巻、金額：百万円

	5月実績						1998年(1月～5月)累計						
	数量	構成比	前年同月比	金額	構成比	前年同月比	数量	構成比	前年同期比	金額	構成比	前年同期比	
C	邦洋	14,341	40	106	9,022	20	105	78,653	41	109	48,440	21	106
	計	91	0	52	27	0	37	601	0	93	329	0	94
D	邦洋	14,432	40	105	9,049	20	105	79,254	41	108	48,769	21	106
	計	14,573	41	121	25,381	57	127	78,447	40	110	127,156	56	107
アログ	邦洋	6,780	19	83	9,844	22	81	36,025	19	97	51,659	23	95
	計	21,352	59	105	35,225	79	110	114,472	59	106	178,815	78	103
合計	邦洋	28,914	81	113	34,402	77	120	157,101	81	109	175,596	77	107
	計	6,871	19	82	9,872	22	81	36,626	19	97	51,988	23	95
邦洋	邦洋	35,785	100	105	44,274	100	109	193,727	100	107	227,584	100	104
	計	65	0	121	77	0	110	254	0	107	306	0	92
合計	邦洋	66	0	224	105	0	199	143	0	121	205	0	123
	計	131	0	157	183	0	148	397	0	112	511	0	103
合計	邦洋	28,979	81	113	34,480	78	120	157,355	81	109	175,901	77	107
	計	6,937	19	83	9,977	22	82	36,769	19	97	52,194	23	95
合計	邦洋	35,916	100	105	44,457	100	109	194,123	100	107	228,095	100	104
	計												

2. オーディオテープ

	5月実績						1998年(1月～5月)累計						
	数量	構成比	前年同月比	金額	構成比	前年同月比	数量	構成比	前年同期比	金額	構成比	前年同期比	
カセット	邦洋	1,497	100	82	1,295	99	84	8,306	99	91	6,568	99	87
	計	6	0	72	10	1	87	46	1	105	56	1	90
カートリッジ	邦洋	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合計	邦洋	1,497	100	82	1,295	99	84	8,306	99	91	6,568	99	87
	計	6	0	72	10	1	87	46	1	105	56	1	90
合計	邦洋	1,503	100	82	1,305	100	84	8,353	100	91	6,624	100	87
	計												

3. 複合型CD (CDグラフィックス、CD-I、CD-ROMなど)

	5月実績						1998年(1月～5月)累計					
	数量	構成比	前年同月比	金額	構成比	前年同月比	数量	構成比	前年同期比	金額	構成比	前年同期比
邦洋	3,450	100	26	678	100	29	32,925	100	60	6,206	98	57
洋盤	0	0	1	0	0	1	38	0	79	136	2	87
合計	3,450	100	26	679	100	29	32,964	100	60	6,342	100	58

4. ビデオレコード

	5月実績						1998年(1月～5月)累計					
	数量	構成比	前年同月比	金額	構成比	前年同月比	数量	構成比	前年同期比	金額	構成比	前年同期比
ディスク	622	27	78	1,658	18	79	4,267	31	94	11,107	26	88
テープ	1,689	73	118	7,568	82	159	9,350	69	109	32,236	74	106
合計	2,311	100	103	9,226	100	134	13,617	100	103	43,344	100	101

5. オーディオ/ビデオ/AV複合型レコード合計

	5月実績						1998年(1月～5月)累計					
	数量	構成比	前年同月比	金額	構成比	前年同月比	数量	構成比	前年同期比	金額	構成比	前年同期比
オーディオ	37,419	87	104	45,762	82	108	202,476	81	106	234,719	83	103
複合型CD	3,450	8	26	679	1	29	32,964	13	60	6,342	2	58
ビデオ	2,311	5	103	9,226	17	134	13,617	5	103	43,344	15	101
合計	43,179	100	84	55,667	100	108	249,057	100	96	284,404	100	101

備考 1. 本年実績は、会員会社「28社」の集計である。当会員会社が受託した非会員社からの販売委託分を含む。
2. 単位未満四捨五入により、内訳と合計が一致しない場合がある。

各国のレコード売上 (1997年)

本号は、IFPIの調査による74カ国のレコード売上のデータを使って、各国のレコード売上と国民一人当たりのレコード購入額をまとめました。

国名	シングル (百万枚)	L P (百万枚)	テープ (百万巻)	C D (百万枚)	売上総額 (百万枚米ドル)	1人当り購入額 (米ドル)	<参考>人口 (百万人)
アメリカ合衆国	117.0	2.7	171.9	752.9	11,906.0	44.67	266.56
日本	147.2	8.3	7.3	272.3	6,261.7	49.79	125.76
ドイツ	49.3	0.5	27.2	191.0	2,836.8	34.63	81.91
イギリス	87.0	2.5	36.6	158.8	2,729.7	46.44	58.78
フランス	44.3	0.2	16.2	106.7	2,199.5	37.68	58.38
ブラジル	0.7		0.9	106.8	1,199.1	7.60	157.87
カナダ	2.9		15.2	70.2	977.5	32.63	29.96
オーストラリア	11.5	0.03	2.5	38.1	739.1	40.41	18.29
オランダ	8.9	0.1	0.7	46.5	600.1	38.67	15.52
スペイン	1.9	0.2	14.1	42.8	599.9	15.28	39.27
イタリア	2.2	0.1	16.3	41.8	593.3	10.34	57.40
メキシコ	0.2	0.03	28.8	39.6	472.3	4.89	96.58
台湾	0.7		18.9	28.5	427.8	19.75	21.66
アルゼンチン			7.8	19.6	385.7	10.95	35.22
スウェーデン	3.5	0.02	1.2	21.1	371.6	42.04	8.84
オーストリア	3.2	0.01	1.3	19.9	356.4	43.95	8.11
ベルギー	6.2		0.4	20.4	346.8	34.13	10.16
韓国	0.1		26.0	20.1	334.6	7.35	45.55
インド			406.5	5.1	333.6	0.36	939.41
スイス	4.8	0.1	1.5	20.5	309.1	43.72	7.07
中国		0.1	175.1	16.1	284.3	0.23	1,232.08
デンマーク	1.1		0.5	17.6	273.2	51.94	5.26
ノルウェー	2.0		0.5	12.9	261.0	59.59	4.38
ロシア		0.1	100.0	8.0	249.8	1.69	147.74
コロンビア	0.3	1.6	4.5	12.4	233.0	6.54	35.63
南アフリカ	2.4		8.4	11.8	222.2	5.24	42.39
トルコ			45.0	4.0	183.0	2.92	62.70
タイ			55.4	4.1	170.6	2.84	60.00
ポルトガル	0.3		3.4	10.8	162.5	16.56	9.81
ポーランド	0.4		22.0	7.8	160.3	4.15	38.62
香港	0.2		0.6	12.5	148.6	23.55	6.31
インドネシア			63.7	2.8	146.8	0.75	196.81
フィンランド	0.4		1.8	8.7	126.9	24.74	5.13
ギリシャ		0.1	0.5	7.7	116.4	11.11	10.48
ニュージーランド	1.4	0.01	1.4	6.3	114.5	32.07	3.57
アイルランド	1.8	0.02	1.7	4.6	109.0	30.97	3.52
マレーシア	0.3		13.2	3.7	102.6	4.99	20.57
サウジアラビア			22.7	2.5	99.9	5.30	18.84
チリ			5.3	4.7	99.9	6.93	14.42
チエコ	0.1		5.7	5.2	90.9	8.81	10.32
ベネズエラ	0.01	0.04	1.1	4.7	82.7	3.71	22.31
シンガポール	0.2		1.1	5.3	76.6	25.20	3.04
ハンガリー	0.2	0.02	5.3	3.6	74.3	7.29	10.19
イスラエル			0.5	4.4	66.0	11.58	5.70
フィリピン	0.3	0.1	9.7	1.7	57.1	0.79	71.90
エジプト			20.0	0.1	42.8	0.71	60.60
中央アメリカ	0.01		1.4	2.3	36.3	1.09	33.18
U A E			4.6	1.7	34.5	15.27	2.26
スロバキア	0.01		1.7	1.2	20.6	3.84	5.37
パラグアイ			0.3	0.8	18.1	3.62	5.00
その他	0.03	1.16	53.31	7.55	237.9	0.82	273.52
合計	503.06	18.04	1,431.71	2,220.25	38,082.9	8.46	4,503.95

(注) 1. 米ドル換算レートは1997年の平均レートに拠っています。
2. カセットシングル・CDシングルは、シングルに含まれています。

THE RECORD

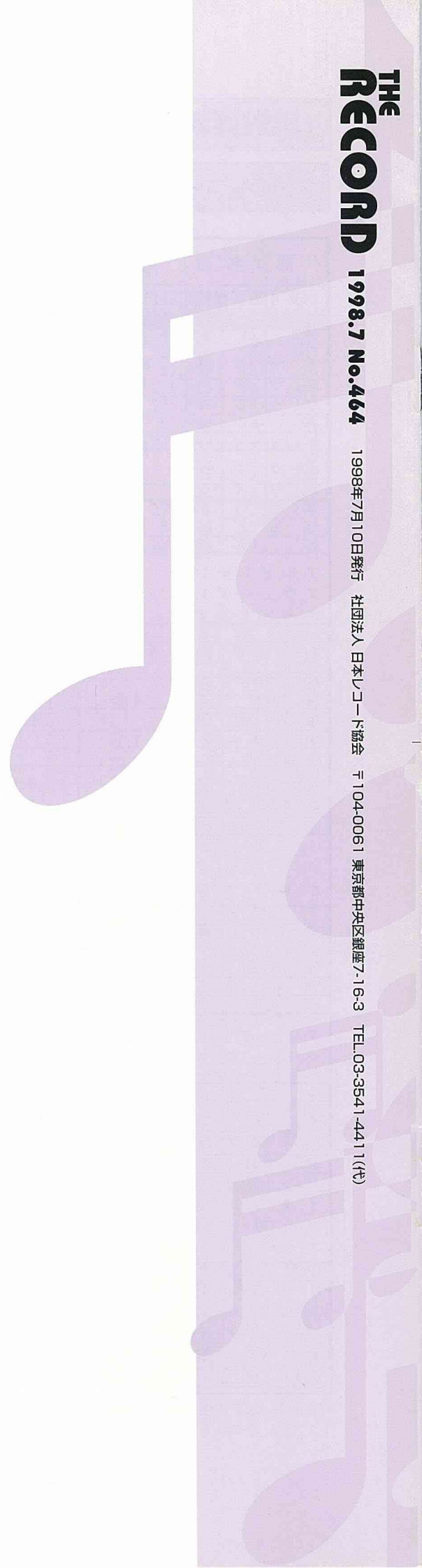
1998.7 No.464

1998年7月10日発行

社団法人 日本レコード協会

〒104-0061 東京都中央区銀座7-16-3

TEL.03-3541-4411(代)



1998年7月号

発行人 池口 頌夫

編集人 木村 三郎

発行日 1998年7月10日

発行 社団法人 日本レコード協会

〒104-0061 東京都中央区銀座7-16-3 日鐵木挽ビル2F

TEL.03-3541-4411 (代)

FAX.03-3541-4460 (代)

URL:<http://www.japan-music.or.jp/>